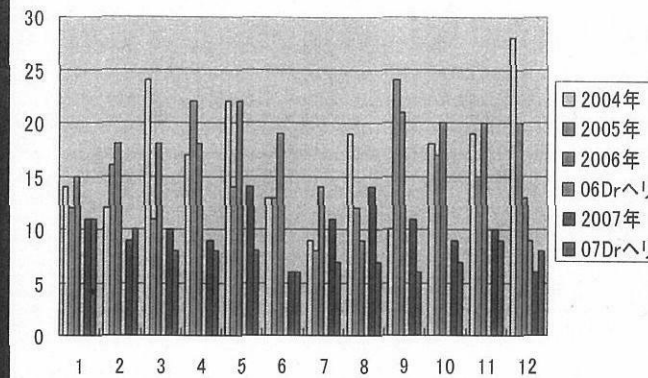


【高山先生提出資料】

長崎県における離島医療施策

- ・ 昭和20年代 保健船による巡回診療
- ・ 昭和30年代 へき地診療所の建設
大学などの協力による巡回診療
- ・ 昭和40年代 基幹病院整備と医師確保
- ・ 昭和45年 離島急患ヘリコプター搬送
- ・ 平成3年 長崎県画像伝送システム稼動

月別搬送件数 2004-2007



長崎県の救急医療体制

- ・ 離島の救急医療体制は、施策として発展・維持してきた。
- ・ ドクターヘリによる運航が追加され、より緊急性の高い疾患や集中治療が必要な疾患が搬送できるようになった。
大動脈解離や急性心筋梗塞、緊急治療が必要な脳血管障害・重症頭部外傷などが適応となっている。
- ・ 本土地区(特に 遠隔地)では どうか？

長崎県の地域別医師数 (人口10万対)

